

図書だより

第5号

2017. 5. 18
福島県立只見高等学校
図書部



中間考査が迫っています。1年生は初めての定期テスト、高校のテストはどんな感じ？
2・3年生は、昨年の轍を踏まないように頑張りましょう。テスト勉強も図書室がオススメです。

はじめいは図書室から

(草谷佳子「絵本は語るはじめいは図書館から」)

■新しくいった本

『華氏451度』

レイ・ブラッドベリ 早川書房
情報はTVやラジオに限定され、本が禁止された社会。本の所有者は逮捕され、本は焼却される。密告が奨励され、市民は相互監視の下に置かれていた。人々はどうなっていくか…。

『ネットゲ中毒』

NHKオトナノベル 金の星社
10代のリアルな悩みにこたえるストーリー。「ぼくのネット友だち」など3編収録。全5巻の1冊目として配架しました。

『歩きはじめた沖縄』

緒方 修 花伝社
世界遺産、琉球文化、沖縄戦の爪痕、遺骨収集、辺野古。本土では分からない沖縄のリアル。

図書委員オススメの本



『恋物語』 西尾維新 講談社BOX

図書室にある『囃物語』の続編的なものになります。撫子がどうなるのか、先の読めない展開が楽しめる作品となっています。(図書委員長 鈴木 翔)

『応仁の乱』

呉座勇一 中公新書
若者を中心に読まれていると評判の歴史書。有名な事件なのにその実態は十分知られていない。日本史上屈指の大乱を読み解く。

『日本の橋』

五十畑 弘 ミネルヴァ書房
オモシロ文化再発見！違った視点から新たな発見がある一冊。写真・図柄を満載し楽しめる。

『"It"とよばれた子 青春期』

永らく欠本だった、シリーズの「青春期」を配架しました。読み飛ばしていた人ももう一度どうぞ。

『中間・期末テストに強くなる勉強法』

坂本七郎 大和出版
今回の中間考査には間に合わないが、期末考査はこれでバッチリ!? 読む? 読まない?

『14歳からの原発問題』

雨宮処凛 河出書房新社
おそらく、日本で一番わかりやすい原発本。どうして日本に原発が? 原発がないと電気が足りない? etcに答える。

植える残る田に落日の嶽うつる

福田甲子雄